

団体向けアンケート

1. 調査の概要

調査名

犬山市の文化財に関する団体アンケート調査

調査の目的

文化財の保存（管理）と活用や地域に関わる活動をしている団体から、活動するうえでの課題や必要とする支援などを把握し、計画に反映するため。

調査対象

文化財の保存（管理）と活用や地域に関わる活動をしている団体 49 団体

調査方法

郵送による配付・回収（一部の先は直接配布）

調査期間

令和3年9月9日（木）～令和3年9月30日（木）

回収状況

配布数：49 票

有効回収数：44 票 有効回収率：89.8%

調査の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがある。
- 基数となる実数はNとして掲載しており、各グラフの比率はNを母数とした割合を示している。
- 1人の回答者が複数回答する設問では、比率の合計は100.0%を上回ることがある。

2. 調査の結果

問1 貴団体について教えてください。【①名称】

団体アンケート回答団体一覧(順不同)

No.	地区別	団体名	活動内容
1	全体	犬山学研究センター(名古屋経済大学)	犬山市の豊富な地域資源の研究による犬山学の構築、地域の研究機関・NPO・市民団体・自治体・企業との産官学連携ネットワークの構築
2		特定非営利活動法人 犬山里山学研究所	犬山周辺の里山に関する調査・研究、自然資料の収集・分析、環境学習・観察・保全に関する事業の実施等
3		犬山歴史研究会	犬山市及び周辺地域の歴史・文化の研究、講演会の開催等
4		特定非営利活動法人 古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク	犬山市及び周辺地域の歴史教育・文化財等の啓発活動、施設管理
5		ナイスで犬山	観光客に対する歴史や文化財等に関する観光ガイド
6		犬山グッドウィルガイド	外国人に対する歴史や文化財等に関する観光ガイド
7	犬山	犬山北のまちづくり推進協議会	城下町発展のためのイベント企画、まちづくり施設の整備や利活用の検討など
8		犬山城跡整備復元を盛り上げる会	国宝犬山城、国史跡犬山城跡、犬山城下町及びその周辺地域の価値や魅力、保存・整備・復元に関する情報収集・発信、勉強会・研修会・講習会の開催募金活動など
9		特定非営利活動法人 犬山城下町を守る会	歴史的建造物の修理・修景指導、施設管理・公開、建造物調査等
10		公益財団法人犬山城白帝文庫	犬山城や成瀬家に関する資料等の公開、調査・研究、講座の開催等
11		犬山西地区コミュニティ推進協議会	各種イベントや防災訓練の実施、登下校スクールガード活動、清掃活動等
12		一般社団法人犬山祭保存会	犬山祭の運営、広報、町内調整、後継者育成等
13		上野北・南保存会	立野神社に伝わる夏祭り、秋祭りの保存・伝承者(巫女の舞・獅子舞・笛・太鼓)の育成
14		熊野神社氏子奉賛会	熊野神社に伝わる秋祭りの保存・伝承者(笛・太鼓・獅子舞)の育成及び雑手太鼓の修理
15		五郎丸神明社だんだん申せ保存会	五郎丸神明社に伝わる蝗除祭の保存・伝承者(わら細工製作)の育成
16		中々切保存会	三宅神社に伝わる夏祭り、疫神祭の保存・伝承者(巫女舞・笛・太鼓)の育成
17	城東	石作神社氏子総代会	今井地区の虫送り神事を実施
18		今井小学校区コミュニティ推進協議会	神社での秋祭り等の実施
19		栗栖神楽囃子保存会	栗栖神社に伝わる天王祭、秋葉祭、初午祭の保存・伝承者(笛・太鼓)の育成
20		城東小学校区コミュニティ推進協議会	各種住民交流事業の実施等
21		城東の歴史を知る会	郷土の歴史についての勉強会やハイキングの企画等
22		杉町内会	塔野地地区に伝わる山王大権現夏祭り、無事祭、熊野神社秋祭りの保存・伝承者(笛)の育成
23		塔野地北町内会	塔野地地区に伝わる山王大権現夏祭り、無事祭、熊野神社秋祭りの保存・伝承者(笛・太鼓)の育成
24		塔野地南東町内会	塔野地地区に伝わる山王大権現夏祭り、無事祭、熊野神社秋祭りの保存・伝承者(笛・太鼓)の育成

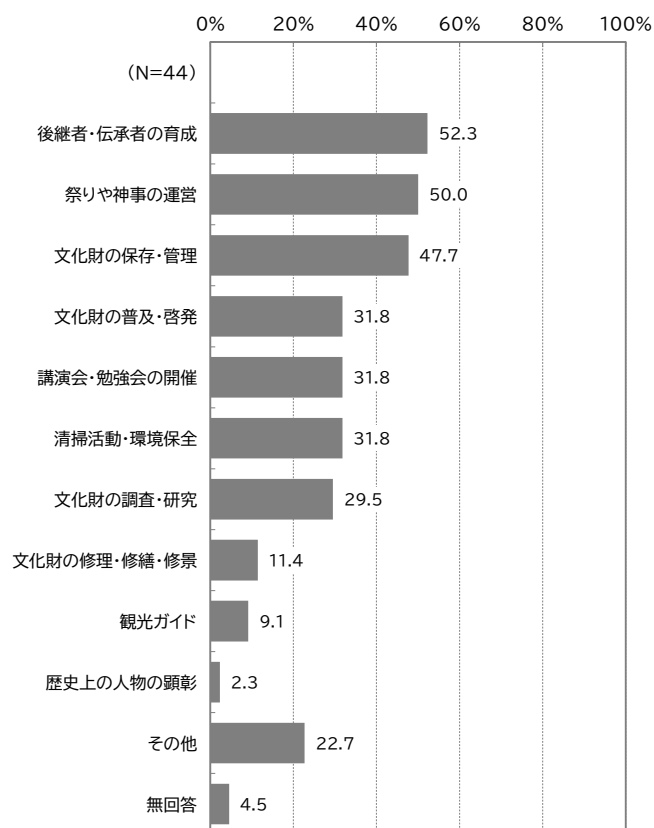
No.	地区別	団体名	活動内容
25	城東	中組神楽保存会	塔野地地区に伝わる山王大権現夏祭り、無事祭、熊野神社秋祭りの保存・伝承者(獅子舞・笛・太鼓)の育成
26		南中町内会	塔野地地区に伝わる山王大権現夏祭り、無事祭、熊野神社秋祭りの保存・伝承者(笛・太鼓)の育成
27		東コミュニティ推進協議会	各種イベントや防災訓練の実施、登下校スクールガード活動、清掃活動等
28		伏屋町内会	伏屋町神明神社祭の保存・伝承者(笛・太鼓)の育成
29		前原区	前原区虫鹿神社に伝わる蝗送祭の保存・伝承者(わら細工製作)の育成
30		虫鹿神社氏子総代会	前原区虫鹿神社の豊年祭の保存・伝承者(笛・太鼓・獅子舞)の育成
31		ミラマチ栗栖	栗栖地区の発展のためのイベントの企画
32	羽黒	梶原景時公顕彰会	梶原景時をはじめとする梶原氏に関する調査研究、梶原忌・磨墨供養祭の実施等
33		高橋獅子保存会	鳴海杵神社に伝わる豊年祭の保存・伝承者(笛・太鼓)の育成
34		野呂塚保存会	野呂助左衛門の慰霊祭を開催
35		羽黒地区コミュニティ推進協議会	羽黒地区の歴史研究、講演会の開催
36		羽黒まちづくり委員会	羽黒城址竹林の草刈
37		堀田町内会神楽保存会	羽黒地区比良賀神社に伝わる秋大祭の保存・伝承者(笛・太鼓)の育成
38	楽田	青塚古墳を見守る会	青塚古墳での清掃活動、イベントの開催等
39		本郷町内会(神楽保存会)	諸くわ神社に伝わる宵宮祭、例大祭の保存・伝承者(獅子舞・笛・太鼓)の育成
40		楽田地区 上本町組	烏守天神社に伝わる豊年祭の保存・伝承者(笛)の育成
41		楽田地区コミュニティ推進協議会	楽田地区の歴史研究、資料収集、イベント開催等
42		二ノ宮町内会	大縣神社に伝わる秋祭りの保存・伝承者(太鼓)の育成
43	池野	石上げ祭伝承保存会	石上祭の運営・伝承

※ 1 票は団体名不詳。

問1 貴団体について教えてください。

【②団体の特徴】 文化財に関する活動内容（〇はいくつでも）

「後継者・伝承者の育成」が52.3%と最も多く、次いで「祭りや神事の運営」が50.0%、「文化財の保存・管理」が47.7%となっている。

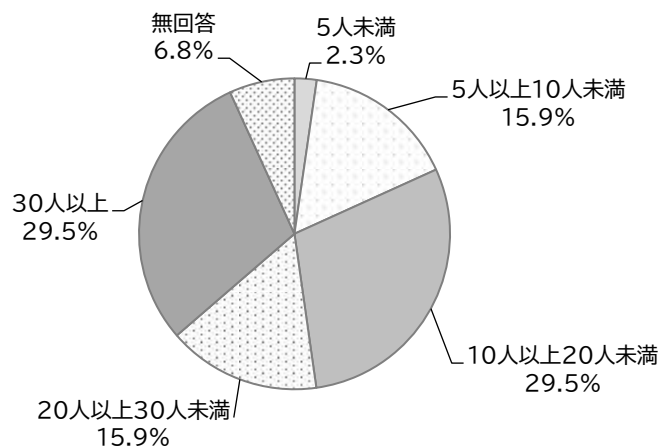


問1 貴団体について教えてください。

【②団体の特徴】 メンバーの人数（○は1つ）

「10人以上20人未満」「30人以上」が29.5%と最も多く、次いで「5人以上10人未満」「20人以上30人未満」が15.9%となっている。

(N=44)

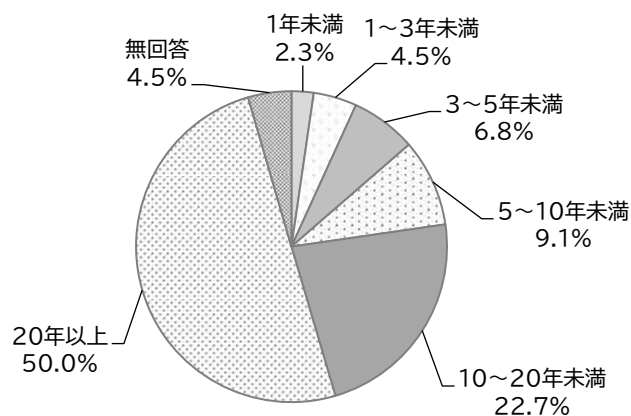


問1 貴団体について教えてください。

【②団体の特徴】 活動年数（○は1つ）

「20年以上」が50.0%と最も多く、次いで「10～20年未満」が22.7%、「5～10年未満」が9.1%となっている。

(N=44)

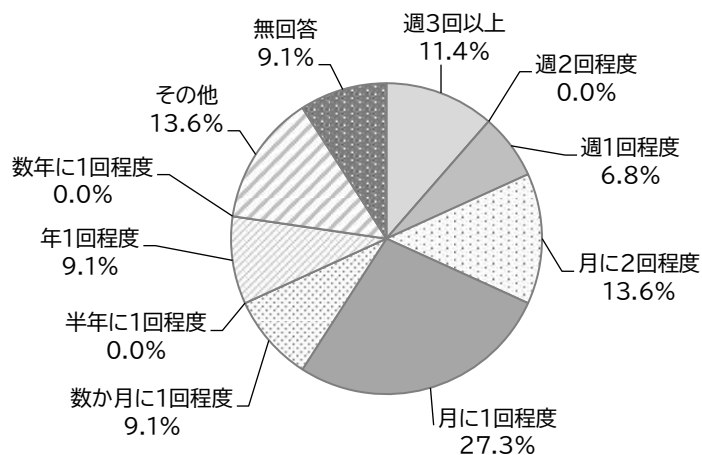


問1 貴団体について教えてください。

【②団体の特徴】 活動頻度（○は1つ）

「月に1回程度」が27.3%と最も多く、次いで「月に2回程度」「その他」が13.6%、「週3回以上」が11.4%となっている。

(N=44)



問1 貴団体について教えてください。

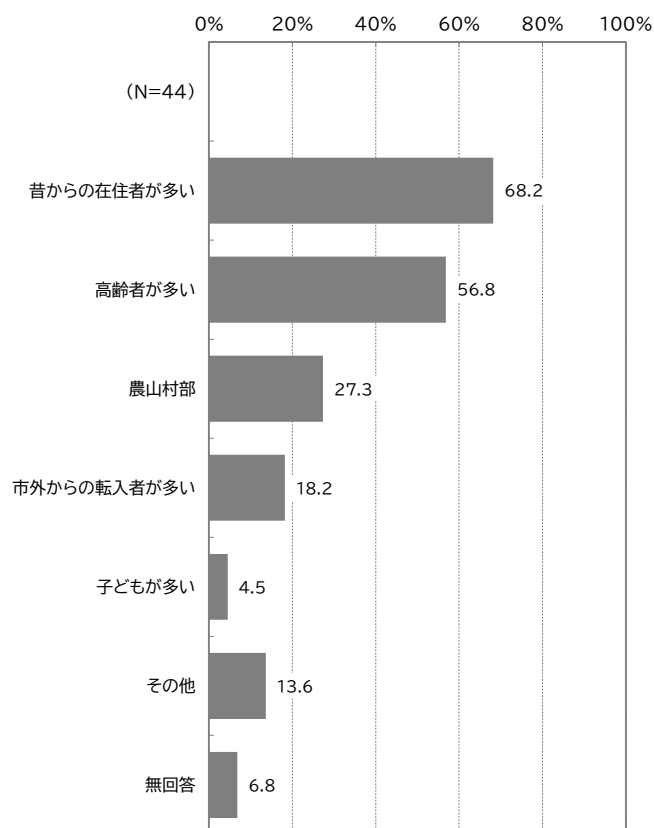
【②団体の特徴】 メンバーの構成上の特徴

(省略)

問1 貴団体について教えてください。

【③活動している地域の特徴】（〇はいくつでも）

「昔からの在住者が多い」が68.2%と最も多く、次いで「高齢者が多い」が56.8%、「農山村部」が27.3%となっている。



問2 活動の対象とされている文化財について教えてください。(主なものを3つまで)

文化財の名称	文化財の特徴
ヒトツバタゴ自生地	国指定天然記念物として、ヒトツバタゴ、湿地植物群落全体が保全対象になっている。
民具類	里山の暮らし、農業、人生儀礼にかかわる民具類
国宝犬山城天守	—
史跡犬山城跡	—
堀部家住宅	—
青塚古墳	—
東之宮古墳	—
国宝犬山城	1537 年築城、日本最古の城
城下町の町並み	犬山城主小笠原吉次、平岩親吉によって 1610 年前後に造られた町並み。城下町の町並み（道路）は 410 数年前と変らぬ全国に誇れる町並み。
神社、仏閣、古墳	○歴史・格式有る神社 大縣神社、針綱神社 ○歴史・格式有る仏閣 寂光院、瑞泉寺 ○歴史・格式有る古墳 東之宮古墳、青塚古墳
犬山城	国宝犬山城。
犬山城下町	城下町案内、文化史料館、どんでん館。
有楽園 如庵	国宝如庵
旧犬山城主成瀬家に伝来した文化財（犬山城天守を含む）	犬山城天守（犬山城跡とともに）、武器・武具、絵画、工芸品、古文書・古地図・古書
犬山祭の車山行事	寛永 12 年（1635）に始まったと伝えられる針綱神社の祭礼。華やかな車山が古い町並みを巡行することで有名な犬山祭へは、現在は 13 町内から出される車山のほか 3 町内から練り物が出され、計 16 町内が参加している。犬山祭の車山行事は、平成 18 年に国の重要無形民俗文化財に指定され、平成 28 年に全国 33 件の「山・鉦・屋台行事」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録された。
上野立野神社	立野神社。慶応元年（1648）木津用水開発で現在地に移る。明治 5 年 3 月村社に列格。10 月第 2 日曜日を例祭としている。屋形巡行を実施する。（北・南コースがある）
立野神社	立野神社。慶応元年（1648）木津用水開発で現在地に移る。明治 5 年 3 月村社に列格。10 月第 2 日曜日を例祭としている。屋形巡行実施（北・南コース）
だんだん申せ＝疫除祭	毎年 7 月に、だんだん申せ（疫除祭）と蝗除祭（虫送り）という二つのお祭りを同時に行います。竹皮に包んだ神札（疫除神）や、ワラ人形、提灯を持って、子供たちが町内を巡行し、町内の安全、無病息災を祈願します。だんだん申せの神札は 8 ヶ所の辻に設置し、人形・提灯は合瀬川の堤防に飾り付け、向こう 1 年間の疫病の侵入防止を怠ることとなります。

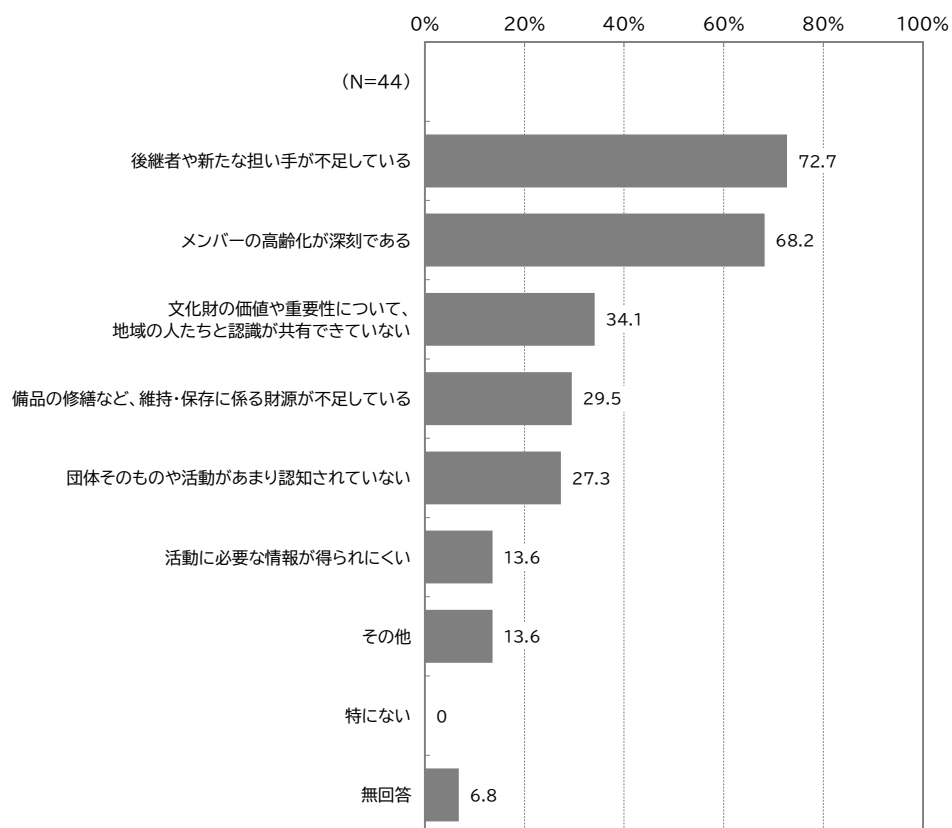
文化財の名称	文化財の特徴
蝗除祭＝虫送り＝豊作祈願	齋藤実盛が源平合戦の折、乗った馬が稲の切株につまづき落馬し、討死したことを恨み、怨霊がウンカとなって稲を食い荒らして不作になった故事に倣い、実盛の霊を慰める祭事で実盛人形や毒蛇退治にクジャクをかたどったワラ細工を掲げ、豊作祈願をします。 蝗除祭の実盛人形やクジャクは、犬山ニュータウン北東角の水神様に飾り、その後、前原地区の人たちが、虫鹿神社に運んで使用されます。
巫女によるお神楽奉納	巫女の舞の奉納と参拝者の無病息災の祈願を行う。
疫病神を見送るおはやし	疫病退散を願う神輿を送り出す行事として行う。
虫送り	－
秋祭り	－
堀澤周安（善師野出身の国文学者） 生誕地、文部省歌「田舎の四季」の 掘起し、木曽街道と善師野宿⇒木 曽街道道標、常夜灯一里塚	－
神社仏閣、善師野地区に神明神社 2、熊野神社2、白山神社1、存在。 お寺は清水寺、善徳寺、陽徳寺、福 昌寺4寺が各町内に有る。	－
彫刻作品が善師野駅から上切町内 の沿道に設置されている。一部北 部聖苑にも有り。	－
塔野地杉ノ山にあった「宋岳寺」の 石碑を建立（杉組公民館の角）	享保5年に下津村より塔野地に移転、その後焼失と「犬山市史」にあるが、古文書では再建の内容が詳しく書かれていた。杉1組、2組に内容を話し、石碑建立の了承を得たところ
塔野地の「熊野神社と熊野神社古 墳群」	神社前に看板を立てたいのでこれから氏子代表の方に話を持っていくところ。片桐且元の妻が再建したと書かれた棟札がある。古墳群は1～6号墳の説明を書き入れる予定。
善師野三軒寺にある石碑「従是継 鹿尾山寂光院四九丁」	この碑は、昔あった「東山道」から寂光院へ入る僧や旅人のために建てられたもの。下の8文字が読めるように建て直したい。（善師野川堤防上にあるので掘り返せない。半分諦め状態）
塔野地南組神楽保存会	祭事に神楽奉納、太鼓大1・小1、横笛2つ以上、獅子舞1つで構成です。
和太鼓	道行等
獅子舞	神への礼の舞
笛	十二間
神明神社	神楽、奉納
上・下のお天王様	－
稲荷山鳥居整備	年に一度鳥居製作！
木曽川の景観保全	－
粟栖神社（境内含む）の祭礼 別紙（粟栖地区の祭礼）	－
粟栖神社（境内含む）にともなう神 楽屋形2台 別紙（粟栖地区の祭礼）	－

文化財の名称	文化財の特徴
梶原景時公	1144 年平忠盛が尾張守に任ぜられ、その目代(受領国司)として尾張国府に赴任してきたのが梶原景時公。在任中の 1174 年に山弓壮羽黒下大日に真言宗の光善寺を建立した(後の興禅寺の開基は梶原景時公とされる)。後に、鎌倉幕府の有力御家人。
興禅寺	梶原景時公の没後、孫の梶原景親と乳母隅の方と梶原内羽黒 7 人衆は羽黒へ落ち延ぶ。城屋敷の地に梶原の館を構え”梶原屋敷”とも言われ、1582 年本能寺の変まで続く。この梶原の館の一角に、1476 年梶原景親七代目梶原景綱により、衰退した興禅寺。臨済宗妙心寺派興禅寺として再興、羽黒梶原氏の菩提寺として栄えてきた。1584 年小牧長久手の戦いの折、大火で焼失した。関ヶ原の戦いのあと、犬山城主小笠原吉次が下大日から現在地に移転復興した。
磨墨塚	梶原景時・景季親子が源頼朝から拝領した黒毛の名馬。清見ヶ関で親子が敗没した後も梶原一族と同行し、梶原景親の乳母隅の方と同道し、羽黒の地まで同道し、この地に没し、塚にまつられ、現今まで守られている。
羽黒城跡の保全 小高い前方後円型の古墳の跡があり、発掘調査、トレンチ調査が行われ、資料等は市担当課で保管されている。	大木、竹林、民有地、記念碑あり。 大木、竹、雑草、道路等について、定期的に管理作業。特に”竹の子”が出る。5、6 月頃伐採が大変である。 竹林としての魅力をどのように管理するか。品種を改める事も大切か。食品としては、竹細工製品の作成等、竹の活用も検討されます。小弓の庄としての”マタケ”材は良質
地域のお祭り	町内の有志、子ども会による神楽の伝承
青塚古墳	—
須賀神社	—
二の宮稚児山(檀尻)保存会	十月の第二土曜日(10 日前)の夜(試楽祭)と日曜日の昼(本祭)に大縣神社境内の山車小屋から引き出した山車を一週間前に組み立て、その山車に子ども役者 9 人(稚児 2 名、獅子 1 名、鼓 4 名、小太鼓 1 名、大太鼓 1 名)を乗せ、全町内会員の男性が子供の健やかな成長と町内安全、家内安全、五穀豊穡を祈願して参集殿正面から本殿正面までの約 50m を移動する。山車の上の役者は、笛の演奏(テープ)合わせて移動の道中とその前後に、太鼓や鼓・獅子舞を披露して大縣神社の神に奉納する大太鼓・小太鼓の小学生役者は、5・6 年生が主に担当し、祭りの数週間前から町内の熟練した長老の師匠のもとで練習を重ね本番に備える。
石上げ祭	・毎年 8 月第 1 日曜日に実施。 ・石連による頂上まで石上げ、4 名、8 名、16 名、32 名による石上げ。団体石連、町会、子供会、大学、中学校等々約 35 連くらい。 ・祭り最後は、祈願成就、家内安全、五穀豊穡等々を願う。花火の打ち上げ、及び火振り神事の実施。
お神楽はやし	道行、祇園、宮入り、12 文 その他教曲
獅子舞	笛太鼓 12 文に合わせたの演舞
巡行屋台	—
木曽川沿いの地層	木曽川沿いの地層(第三紀～白亜紀のチャート地層が中心)
大学図書館が所蔵する史資料	大学図書館が所蔵する史資料(犬山の古地図、村瀬太乙や内藤文草などの犬山に縁のある人物の関係史料、航空産業の資料など)
五郎丸の潜伏キリシタン史跡	五郎丸周辺の潜伏キリシタン史跡の保存団体との協力

文化財の名称	文化財の特徴
旧磯部家住宅	—
城下町の町割り、古民家等	—
磯部邸	—
その他伝統的建造物	—
熊野神社神楽囃子	—
熊野神社神楽	—
中北熊野神社	—
津島神社	—
熊野神社	山王大権現祭（7月）・試楽祭（10月）
南弘法堂	春・秋弘法（年2回）
町内の秋祭り（町内の区単位で順番制）	—
石上げ祭り（町内の子供会中心）	—
盆おどり大会（町内の有志中心）	—
楽田城址	永正年間織田久長（信長の本家筋）によって築城されたとあるが、久長が活躍したのは応仁の乱時期であり築城は少なくとも20～30年は遡る。犬山城の築城・整備年（1598年）より120年前には存在した2重堀を持つ平城で、内堀、土居（土塁）の遺構が残る。
二宮・真長寺本堂	かつての大縣神社神宮寺の一寺。神道形式の本堂で神宮寺の痕跡を示す市内でも珍しい建築物と思われる。既に廃寺となり、いつ取り壊されてもおかしくない状況にある。
横町「山車」及び「すわり山（据山）」	横町「山車」は現在今井蔵庫内で解体保管。修繕時に元の形式から変えられ幕も黒から赤に変わった。「すわり山（据山）」は伊勢湾台風時まで組み立てられた固定式の山で山車の古い形式か。諸くわ神社倉庫等含め数台、各所にあると思われるが未調査。
町内の巡業	市の指定を受けている塔野地神楽の各町内持ち回り当番による伝承と思われます。今般のコロナ感染拡大に伴い、2年連続練習の中止となり、再開が危惧されます。

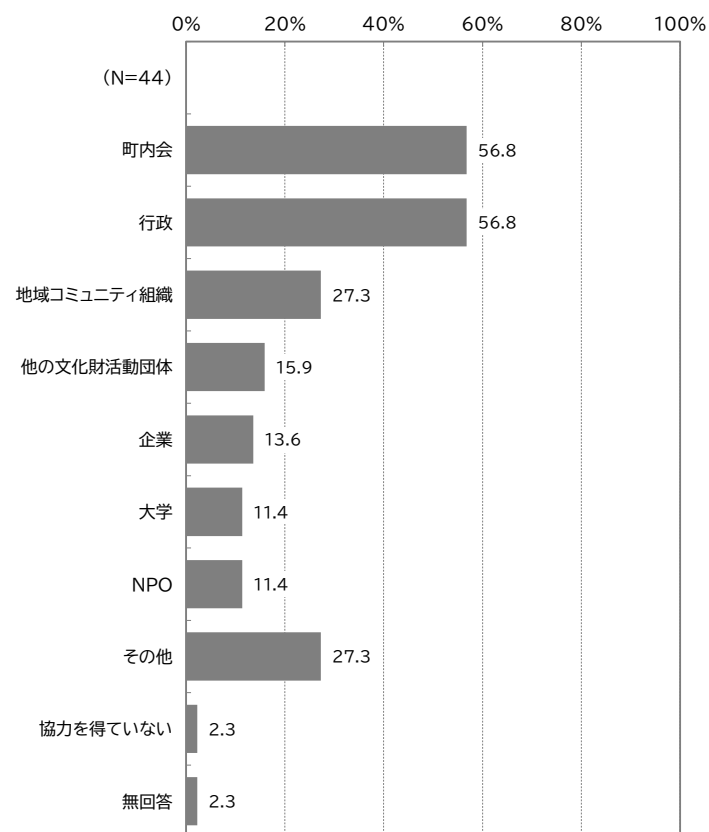
問3 貴団体が活動を行ううえで、課題と感じていることは何ですか。(〇はいくつでも)

「後継者や新たな担い手が不足している」が72.7%と最も多く、次いで「メンバーの高齢化が深刻である」が68.2%、「文化財の価値や重要性について、地域の人たちと認識が共有できていない」が34.1%となっている。



問4 貴団体が活動を行ううえで、他の団体から協力を得ていますか。また、どのような団体からの協力を希望しますか。理由を含めてお答えください。
 (○はいくつでも)【協力を得ている団体】

「町内会」「行政」が 56.8%と最も多く、次いで「地域コミュニティ組織」「その他」が 27.3%となっている。

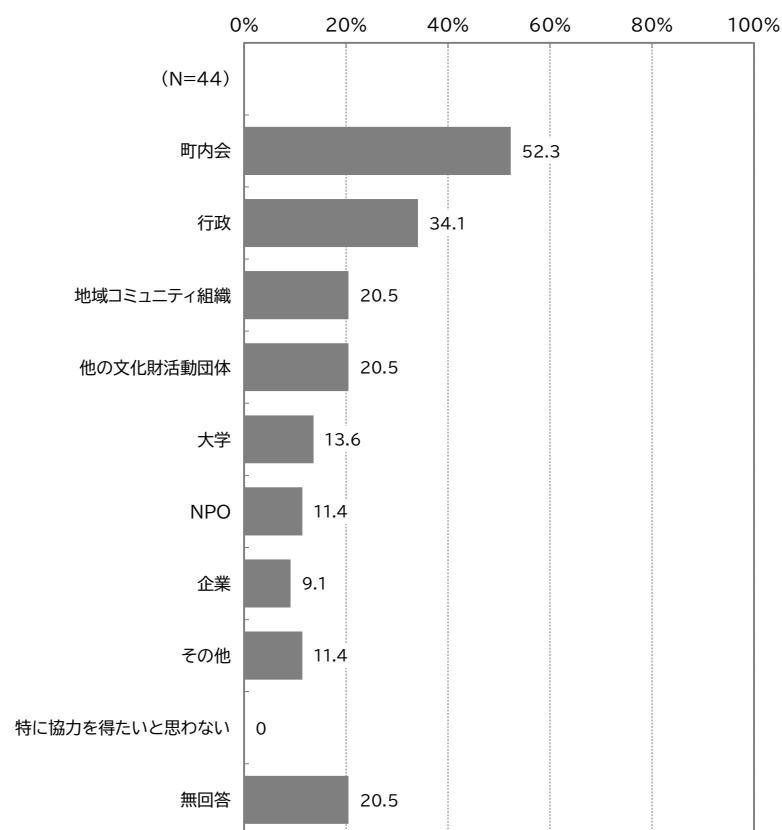


その他の内容（一部抜粋）

協力を得ている団体
神社・仏閣の関係者
ボランティア連絡協議会
老人クラブ、子供会
民生委員等

問4 貴団体が活動を行ううえで、他の団体から協力を得ていますか。また、どのような団体からの協力を希望しますか。理由を含めてお答えください。
 (〇はいくつでも)【協力を希望する団体】

「町内会」が52.3%と最も多く、次いで「行政」が34.1%、「地域コミュニティ組織」「他の文化財活動団体」が20.5%となっている。



その他の内容（一部抜粋）

協力を希望する団体
神社・仏閣の関係者

問4 貴団体が活動を行ううえで、他の団体から協力を得ていますか。また、どのような団体からの協力を希望しますか。理由を含めてお答えください。 【協力を希望する（しない）理由】

協力を希望する理由

協力を希望する相手	内容
・地域コミュニティ組織 ・行政 ・他の文化財活動団体	活動の幅を広げたい。目的や存在を知ってほしい。
・地域コミュニティ組織 ・行政 ・大学 ・NPO ・他の文化財活動団体	高齢化による会員の減少を止め、各種団体等から人材、会員の増加を願う。
・町内会 ・行政 ・その他	活動資金の助成
・町内会 ・行政 ・その他	町内会行事として確立。次代に継承させたい。維持管理に於ける行政の支援は不可欠。
・町内会	町内会と町内子供会の協力なしでは伝統行事の継続ができない。
・行政 ・企業 ・NPO	案内板の設置費用、維持管理（特に彫刻作品）
・地域コミュニティ組織 ・町内会 ・行政 ・他の文化財活動団体	地域に住んでいる人に広く知ってもらいたいため。看板や石碑を立てる場合、少しまとまったお金がいる。会員のみのささやかな寄附ではやや足りない。
・町内会	4町内で1年輪番で神楽の奉納が主である。以前はこの4町内からの人それぞれが出ていたため、共通の処がある。
・地域コミュニティ組織 ・行政 ・企業 ・NPO ・他の文化財活動団体	神奈川県、静岡県、岐阜県など他の顕彰会団体との交流をさらに深めたい。
・行政	資金面および情報共有
・町内会	地域の活性化と住民生活の安全
・地域コミュニティ組織 ・町内会	地域の伝承、個人で所蔵する史料やコミュニティで共有する文書を調査する上で、地域コミュニティ団体や町内会を通して協力の呼びかけを行いたいと考えています。
・地域コミュニティ組織 ・大学	地域の人々との協力が必要ですが、機会が少ない。
・町内会 ・行政	—
・町内会	—
・町内会	—
・町内会	お祭りの行事、町内の区単位で順番制にて実施することに変更された。
・町内会 ・行政	—

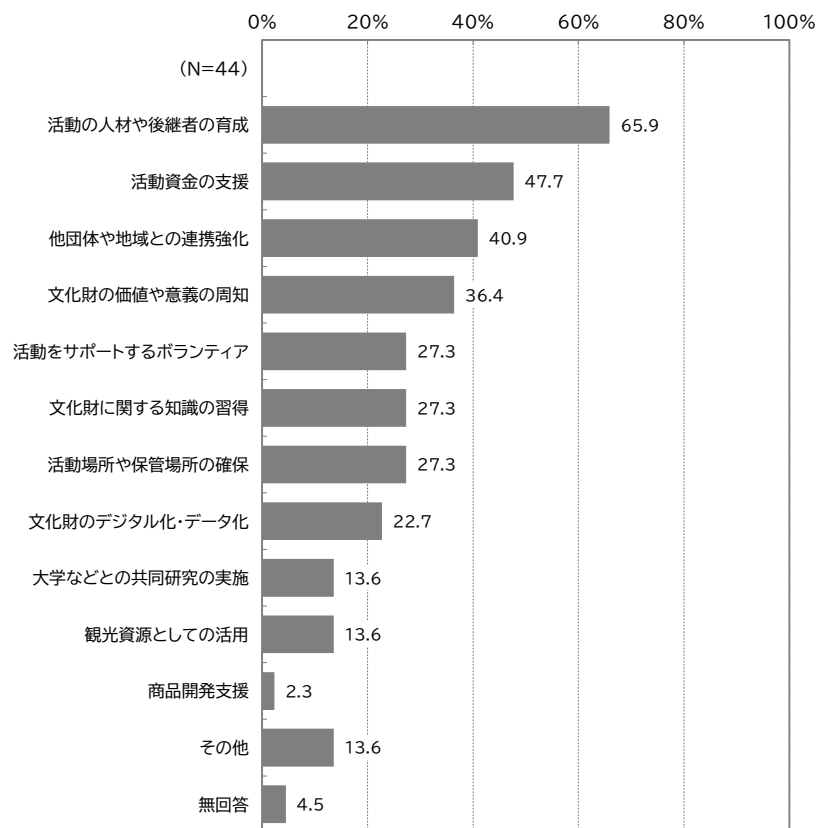
協力を希望する相手	内容
・地域コミュニティ組織 ・町内会 ・行政 ・大学 ・企業 ・NPO ・他の文化財活動団体	多方面の文化財活動団体や大学などとの情報交換を行い、町の文化財の価値や意義の周知を図りながら、新たな価値を創造し新しい協賛者を募る。
・地域コミュニティ組織 ・町内会 ・行政 ・大学 ・NPO ・他の文化財活動団体	学芸員など専門知識を持つ人材のいる団体、研究者の支援。行政には情報提供をはじめ、「資料室」完備のための助言、支援を求めたい。
・町内会 ・行政	

協力を希望しない理由

なし

問5 貴団体がこれからも活動を行うにあたり、どのような支援があれば良いと思いますか。(〇はいくつでも)

「活動の人材や後継者の育成」が65.9%と最も多く、次いで「活動資金の支援」が47.7%、「他団体や地域との連携強化」が40.9%となっている。



その他の内容（一部抜粋）

支援の内容
市広報に活動内容の記載
史料発掘調査のため、学芸員・研究者等の支援

問6 貴団体の活動について、今後の展望を教えてください。

(省略)

問7 本市の文化財を活用したまちづくりに関するご意見、ご提案等があれば、ご記入ください。

(省略)

問8 地域にある歴史的な建物、祠（ほくら）、言い伝え、風習、方言、後世に残したい犬山らしい風景など、一般には知られていなくても地域で大切にされている文化財、地域の人達の心のよりどころとなっている文化財があれば教えてください。

文化財名・特徴・場所
例) ①文化財名 ②特徴 ③場所
①今井の里山全景 ②里山らしいたたずまいを見せる ③中峠を下った所あたり
①今井石作神社のハイロジ ②このあたりでは珍しい ③ー
①尾張富士麓の湿地 ②ミカワバイケイソウ、サクラバハノキの植生 ③ー
①マメナシ成育地 ②東海丘陵要素の典型 ③ー
①犬山城外堀跡 ②犬山城で唯一といってよい外堀の跡 ③旧名鉄犬山ホテル
①犬山城丑寅櫓跡石垣 ②石垣の一部が現存 ③彩雲橋の東
①余坂木戸跡 ②犬山総構えの木戸、形状が良く残っている ③余坂、余遊亭近辺
①粟栖の渡し場所 ②近世までの様子がわかる ③粟栖地区
①名鉄犬山橋 ②美しいアーチ式の橋 ③犬山市内田、犬山市民の心象風景の1つ
①内藤丈草のうぶ湯井戸 ②俳人丈草の生地を偲ぶ ③犬山市寺内町(新町)、私有地に隠れてよく見えないのでわかるように…
①飛驒街道拡幅記念碑 ②粟栖と縦鹿尾の三差路にある。寂光院へ上る三差路（寂光院案内看板の背後にある石碑） ③渡しとの関係で粟栖道は飛驒街道と呼ばれていた。
①「今上陛下御探勝聖蹟にしき溪」 ②昭和2年に昭和天皇が馬で来られた ③犬山遊園から粟栖に向かう途中の狭路にみえる
①願入寺セメントの釣鐘 ②戦時中の金属供出のため取り外された釣鐘に代わって、吊られていた釣鐘状のセメントの塊 ③西古券 376 願入寺門前

文化財名・特徴・場所
①犬山城下の古い蔵・茶室・庭など ②城屋城下町に関連する資料が眠っている可能性がある。 ③犬山城下に点在
①上野弘法堂 ②別紙（弘法堂記録簿） ③立野神社、石田屋店前
①上野弘法堂 ②別紙（弘法堂記録簿） ③立野神社石田屋前
①キリシタン供養塔 ②寛文元年（1661）尾張藩による弾圧は帷子村（可児市）より五郎丸村から高木村（扶桑町）へ波及。五郎丸村では7年間に124人が処刑。当時の人口205人の半数以上で、村は橋爪村に合併され橋爪下となった。現在、橋爪地区に上・中はあるが下がないのは、この為と考えられる。 ③県道犬山線、万願寺交差点西「山の子社」にある。正徳4辰2年（1712）に建てられた「諸神諸仏諸菩薩」と刻まれた石塔。
①中々切町（北町）の馬頭観音祠 ②－ ③中々切北町の犬山高校から西へ約200mの県道の左側に位置する。
①中々切町の馬頭観音祠 ②－ ③犬山高校西側、交差点を北へ、喫茶ローレルの北東角地に位置する。
①首切り地蔵 ②今井村の境界争いでお上の裁定にたてついたので、罪となった男にちなむ ③塔野地北組の集会所の西側。他に馬頭観音など7体の中にある
①夜泣き地蔵 ②幻の寺（塔野地廃寺）付近から出土した。五輪塔や馬頭観音（道標）などが集合させてある ③塔野地中浦交差点20m南東（道路沿い）
①お山王様（柱穴のある礎石が出土） ②毎年夏祭りで神楽を出している ③塔野地山王
①木曾街道沿い常夜灯と今井道への分岐を示す観音仏 ②－ ③前原天道宮（鬼まつりあり）より北へ50m程度のところ（街道の西と東）
①今井村の祠と石仏たち ②各地にあります。石仏巡りもできる ③今井（石蔵、落洞、観音堂、禰宜洞、四ツ家、岩穴）
①善師野宿、常夜燈 ②一里塚と馬頭観音 ③祢宜洞 善師野伏屋
①塔野地中ノ切の弘法堂 ②－ ③塔野地中北の熊野神社正面左
①栗栖の渡し跡 ②石畳の道、水神 ③－

文化財名・特徴・場所
①栗栖神社 ②境内社(6社)、山神 ③－
①神楽囃子保存会 ②大祭、小祭4回で神楽演奏 ③－
①羽黒城趾 ②－ ③－
①磨墨塚 ②－ ③－
①八幡林 ②－ ③－
①野呂塚 ②－ ③－
①興禅寺 ②梶原公ゆかり、入鹿切大岩等 ③－
①観音寺十一面観音、その他数点あり ②朝日町内会で管理している。 ③－
①小弓の庄(旧加茂郡銀行羽黒支店復原施設) ②明治40年代、建造された擬洋風建築 ③羽黒駅近く
①内久保砦跡 ②小牧・長久手の戦いの砦跡 ③犬山市内久保61-1 名古屋経済大学および周辺地域
①物狂峠 ②小牧・長久手の戦いに由来する峠 ③大学周辺楽田二宮地域
①石作神社の狛犬 ②－ ③－
①長瀬家の門(伝犬山城二の門) ②－ ③－
①五条川改修記念碑 ②－ ③東ふれあいセンター東
①白山神社 ②古墳がある ③安戸町内
①半の木川 ②ホテルが見られる ③新郷瀬川東

文化財名・特徴・場所
①追分道標 ②3本の道標。 ③木曽街道と稲置街道が分岐する地点。
①マメナシ ②樹齢150年、樹高12mの双幹の古木。 ③永泉寺墓地内にある。東海地方に分布する絶滅危惧種。
①『楽田村史』に記載記録がある旧道 ②当時の生活文化を想定できる道名が貴重 ③楽田全域。
①楽田城「南門旧跡碑」「北門旧跡碑」「裏ノ門旧跡碑」 ②楽田城外堀(推定)付近にある3か所石碑 ③「南門」は楽田本町「北門」は横町、「裏ノ門」は、名鉄楽田駅から大縣神社へ向かう市道東側。
①荒井地区「河村家屋敷」 ②岐阜もしくは小牧城下から移築したと伝えられる。織田家家紋の屋根瓦が歴史を物語る。 ③荒井地区
①追分駅舎跡(産業遺跡) ②楽田・羽黒間にあった愛岐鉄道駅舎跡 ③木曽街道と名鉄小牧線線路が交差する。線路西側。車両1両分の低い土盛り。
①瓦製八代六郎像・「立像」「胸像」2体 ②荒井地区の名工瓦職人・河村竹松氏製作。かつて楽田小学校「城山」にあった。 ③立像：小西寺：犬山市字本町 胸像：大縣神社境内(楽田神社西側)
①梶川高盛墓所、肖像画 ②最後の楽田城主、梶川弥三郎高盛菩提寺、常福寺にある。寺内しだれ桜も秀逸。高盛肖像画(複製)は名古屋博物館に常設展示されている。 ③犬山市北大門30 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1 名古屋市博物館内
①山の子(子供神様)12月上旬 ②野外で御払して頂いて、たき火をし、御下がりを頂く。 ③塔野地杉ノ山、竹林の中(一角)

問9 地域の歴史に詳しい方をご存じでしたら教えてください(貴団体のメンバー以外でも可)。

(省略)